

釣り人の アユ冷水病対策の ポイント!

マナーというより
私達釣り人の義務
ですね!

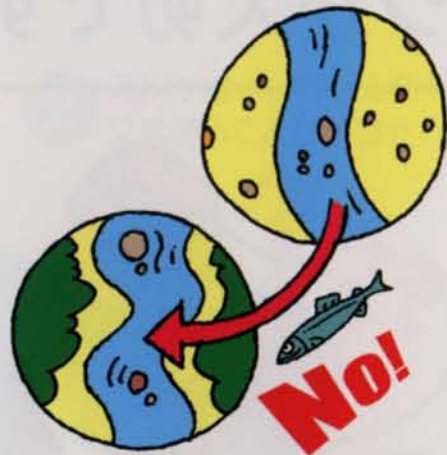
1 体表に異常が認められたり、
元気のないおとりアユは買わない。



2 釣ったアユ、おとりアユは
すべて持ち帰る。



3 他の河川でおとりアユとして買った
アユや、他の河川で釣ったアユは
おとりアユとして使用しない。



4 タモ網、引き舟、タビ、
ウエーダー等は
使用后、洗浄・乾燥したあと
アルコール等により消毒する。



種苗の受入れに際しては、来歴カードによってアユの履歴をチェックする。
また、来歴カードには放流記録を残してください。

あゆ種苗来歴カード(例)

このカードは、アユ冷水病対策を目的に実施している
ものです。正確な記入にご協力ください。

記載要領

- このカードは出荷種苗のロットごとに作成し、出荷種苗に添付してください。
- 出荷種苗の種類や採捕・受入時期等が複数にわたっているものについても、該当する事項を全てチェックしてください。
- 蕃養・育成期間については、そのロットの中で最も長い種苗のものを記入してください。
- このカードは、各段階において写しを保存し、放流者において水産試験場等に送付してください。

1 生産(生産者記入)

- ①種苗の種類
人工産(継代飼育した親から採卵)
 親の由来 _____
人工産(採捕した親から採卵)
 親の採捕場所 _____
琵琶湖産 海から遡上 ダム・湖沼産
 種苗の採捕場所 _____
その他 _____
- ②採捕・受入・採卵の時期及びサイズ
 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 月 _____ 日
 g/尾 _____
- ③蕃養育成時の魚の状態
 冷水病 発生しなかった 発生した
 他の魚病 発生しなかった 発生した
- ④種苗の冷水病の処置
投薬(_____ 回) 加温処理 無処理
- ⑤出荷時の状況
 出荷年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 出荷量 _____ kg (_____ 尾)
 出荷サイズ 平均 _____ g/尾
- ⑥その他(種苗の移動等があればわかる範囲で記入する)

記入者 住所
 生産者名
 電話

2 中間育成(中間育成者記入)

- ①中間育成開始時期の密度・水温
 _____ kg/m³ _____ °C
- ②中間育成時の魚の状態
 冷水病 発生しなかった 発生した
 他の魚病 発生しなかった 発生した
- ③種苗の冷水病の処理
投薬(_____ 回) 加温処理 無処理
- ④出荷時の状況
 出荷年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 出荷量 _____ kg (_____ 尾)
 出荷サイズ 平均 _____ g/尾
- ⑤その他(種苗の移動等があればわかる範囲で記入する)

記入者 住所
 氏名
 電話

3 種苗を放流又は養殖するための輸送(輸送者記入)

- ①輸送密度・輸送時間(放流終了まで)
 _____ kg/m³
 _____ 時間 _____ 分
- ②輸送水温
 出発時 _____ °C 到着時 _____ °C
- ③その他

記入者 輸送者名

4 放流(放流者記入)

- ①放流場所 _____ 川
 (_____ 地区 ~ _____ 地区)
- ②到着後から放流までの時間
すぐ放流した _____ 日間蕃養後放流
- ③放流時の河川の状態
 河川水温 _____ °C
 水量 多い 通常 少ない
 濁り ある 少しある ない
- ④その他(魚の状況等)

記入者 漁協名
 立会代表者名